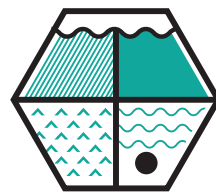




「ライフCAMP」がスタート!

「淀江の宿今津田中家」を運営する「株式会社ウオリス」は、2006年7月7日に大阪で設立した会社です。主に、関西の小企業のIT活用支援・経営支援等を行い、また、小企業の経営者や社員、個人事業主、公的機関実施の創業塾、経営を学ぶ大学生などへ、IT・経営・ライフキャリアに関する研修事業を行ってきましたが、2023年5月、これらの実績とこの地の価値や魅力を掛け合わせた研修プログラム「ライフCAMP」をスタートさせました。



よどえのやど
 淀江の宿
 今津田中家
 瓦版

第4号

2023.06 発行

カヤック&ヤギの餌やりで チームビルディング

今回は、大阪に本社がある株式会社フクナガエンジニアリングの約30名のスタッフの中から、社長・取締役・マネージャー2名の計4名、またこの会社を継続取材中の株式会社Saccoの社長が東京から来られ、総勢5名で参加していただきました。

今回の研修は、①6000年以上前から営みが続いている地で、ユニークなチームビルディングを行い、お互いを理解し合う。②半径3km圏内で調達できる食料での食事等の営みに触れ、少し立ち止まり、これからの生き方を模索する③ミッション・ビジョン・バリューを共有し、これからの自分の役割について考える。④経営スキル・マネージメントスキルの向上を図る。といったことを目的として、実施しました。



タイムスケジュール [1日目]

12:30 淀江の宿今津田中家 集合

HiddenWest に移動し、淀江漁港の海の幸を使った昼食（アジフライ・ばーずごろしのすまし汁）

14:00 カヤックでチーム対抗ヤギの餌運び (本文参照)

16:30 大豆の種まき 地元農漁業のスペシャリスト 山中さん (60代)のご指導の下、畑に大豆の種まき

17:00 本宮の泉で水汲み体験&地元温泉へ

19:00 地元の食材を使ったBBQ

「海の幸と板わかめ、ジャンボピーマン、お肉、ご飯、アヒージョ、すべてとても美味しかったです。大満足です!」という感想をいただきました。

夜遅くまで交流して各自就寝

お昼に到着して、同じ今津で昨年10月にオープンされたゲストハウスHiddenWestで、昨年10月に広島県の福山市から移住された睦さん(30代)が、すぐ近くの淀江港で獲れたアジを使った料理を提供。

その後、HiddenWestのオーナー 徹さん(40代)のインストラクションの下、2名1組になってチーム対抗で、カヤックでヤギの餌を運び、メイちゃん農場でヤギの餌やりをするアクティビティを実施。ヤギの餌やりのインストラクションは、和歌山県生まれ、鳥大農学部出身で昨年1月に今津に移住されたメイちゃん農場で働く宮川さん(20代)です。海の上では上司部下関係なく、対等な立場でのチームワークの中での気づきもあり、「最高に楽しいプログラムです。ヤギに餌やりするという物語性も含めてとてもよい経験でした。」という感想をいただきました。

力を合わせて炊いた
ご飯はとても美味しい！

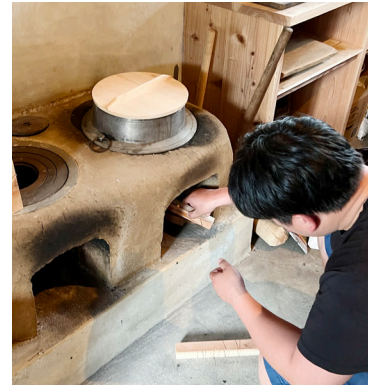
2日目は、早朝6時からヤギの搾乳を見に行き、その後、前日汲んだ湧水と淀江の宿今津田中家の自家製はで掛け(天日干し)米きぬむすめを使って、江戸の間のかまどで炊いてもらいました。

「目をしみさせながらの面白い経験でした。そしてご飯がとても美味しい。」と喜んでいただきました。

その後の午前中のプログラムは、e-bike(電動自転車)サイクリングを使ったチーム対抗クイズラリー。クイズに答えながら、上淀廃寺(天の真名井)壺瓶山(日吉神社)などを周ってもらいました。

「大満足です。こちらもゲーム性や大自然に触れられる形、学びの点など含めて素晴らしい設計だなと思いました。」という感想をいただきました。

壺瓶山のサイクリングは、「電動自転車でもきつかった!」という感想が多かったですが、皆さん上りきることが出来ました。



ライフキャリア支援

午後からは、ライフキャリア支援、そして経営ゲームを行いました。この会社では、スタッフ全員にオンラインにて、世界で一番多く使われている「16の性格タイプ分析」を使って、自分本来の姿を知り、人の心の在り方の多様性・他人との違いなどについて認識していただく「ライフキャリア支援」を行わせていただいております。その中で、自分が感じている当たり前が他人にとって当たり前ではないことに気づくワークなどを行っています。今回は、会社全員のタイプの分布図を見ながら、上司や部下の特性、接し方などを学習しました。

タイムスケジュール [2日目]

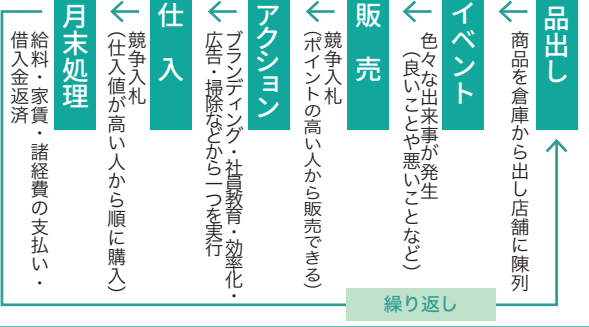
- 6:00 ヤギ搾乳見学
- 7:00 江戸の間のかまどでご飯を炊く
- 9:30 チーム対抗クイズラリーサイクリング
- 11:30 昼食
いくつかの候補から蕎麦屋をセレクト
- 13:00 研修
ライフキャリア支援とBASG
- 15:30 解散

机の上で経営の流れや
難しさをリアル体感!

経営疑似体験学習BASG(バスゲーム)。1人1人が事業を立ち上げて個人事業主となり、机の上でのシミュレーションゲームで経営に挑戦します。

お金を貯めて出資して、屋号を決めて、店舗を借り、備品を揃えて、社員を雇い、商品を仕入れて、事業をスタート!

BASGゲームの流れ



※BASG…Business Administration Simulation Game



色々な出来事が発生するイベントでは、サイコロを振り、自分の目と左隣の人の目の掛け合わせによって良いことや悪いことなど36種類の出来事が発生します。販売や仕入は競争入札なので、売れない・仕入れられないときもあります。すぐに給料や家賃など毎月の支払いがやってきます。

終了後、自分の利益数値を予想。後日、Excelに記録シートの結果を入力して各自が決算書を作成。オンラインで「各数字の解説(在庫・減価償却・繰越利益剰余金・純資産・納税・損益分岐点分析・キャッシュフロー)」。今回の反省点と次回の改善策」といった内容のアフター研修を行いました。

ユニークな(唯一無二)体験を通して、引き出しを増やす!

- 日常では体験できないことが多々あり、また移住者なども含めた地方の方達との交流なども楽しませていただきました。
 - 2日間で米子が自然はもとより、関わっている方々も含めて、すごく良い場所だと感じました。
 - 自然と触れ合い、歴史を学び、美味しい食事を共にする、チームの結束を深めるのにこれに勝る手法はありません。
 - 夕食時の海の幸や地元の畑の幸の中で田中さんにも加わって頂いての社員メンバーを囲んでのリアルな野外BBQでの自然に触れながらの開放感ある食事や会話はとてもフランクで自然になりました。といった感想をいただきました。
- 研修に参加して下さった5名の皆様、協力して下さった地元の皆様のおかげで、未来につながる「ライフCAMP」が動き始めました!

今月のライフキャリア支援は、7/18(火) 18:00 ~ 21:00 に実施します (特別価格 3,300円)。

ライフキャリア支援やBASG(バスゲーム)の団体での受講をご希望の場合は、日程などお気軽にお問い合わせください。

お得な特典たくさん!

淀江の宿今津田中家 会員募集

年会費
2,000円

会員特典

- 毎月1回 瓦版など印刷物の郵送 (6月号から)
- 毎月1回 各種割引券
(飲食・カフェスペースレンタル・宿泊・イベント参加)
- お米1升(約1.5kg) プレゼント(きぬむすめ or もち米)

※11月以降当宿にてお渡し

お申込み



※瓦版は淀江の宿今津田中家でも配布しております。また SNS などでも瓦版情報を随時提供しますので、SNS (4面参照) もご登録ください。

日替わり店長カフェ紹介

「要予約」ではないお店の場合でもご予約は可能です。申込フォーム・お電話などでお問合せ・お申し込みください。

あまのね

数量限定



心と身体に染みるお野菜ごはん。限定 20 食。大山のふもとでとれる旬の有機野菜を海塩と伝統調味料でお料理します。陰陽・中庸・一物全体など自然に寄り添うことで引き出される素材のおいしさをお楽しみください。肉・魚・卵・乳製品・小麦粉不使用。

- 一汁一菜 ¥800
土鍋で炊いたごはん・重ね煮の具沢山みそ汁・香の物いろいろ
- 一汁三菜 ¥1,300
一汁一菜+おばんざい二品
- 季節の甘味 ¥200~



すまいるびとsanin

数量限定



すまいるびとsaninのランチは「おむすびとみそ汁」。田中家さんのはでかけ米にすまいるびとsanin仕込みのお味噌など、素材にこだわって、心を込めてお作りします。ぜひご賞味ください。カフェメニューは、オリジナル野草茶 & 甘酒ボウル2種とよもぎパウンドケーキ。今月からドリンクメニューとして梅酵素ジュース、パーモンド酢ジュースも初登場！いずれのメニューにもドライ野草の足浴体験ついでます♡※7/12(水)11時~14時はランチとドリンクのみ、7/25(火)14時~17時はカフェのみの営業です。

- おにぎり&お味噌汁セット ¥1,000
- 甘酒ボウル&野草茶セット ¥1,000
A:旬のフルーツ好み / B:発酵あんこ好み
- よもぎパウンドケーキ&野草茶セット ¥1,000
- ドリンクメニューはいずれも ¥500



ハンガリー屋台 OTTO

予約制



私たちは日本で唯一ハンガリー料理を提供する屋台とキッチンカーを展開しています。普段は地域のイベントに出店していますが、今回は特別に店内でハンガリー料理をご提供！皆さんハンガリー料理といえば何かイメージありますか？ハンガリー料理のフルコースをぜひご賞味ください。

- ハンガリーコース ¥3,000
グヤーシュスープ・鴨のステーキ・パラチンタ(ハンガリー風クレープ)
※単品でも注文可能です



淀江の宿今津田中家

数量限定



11時~17時まで、地元野菜たっぷりのキーマカレーやスープ・自家製黒豆のおからサラダ、自家製黒豆や梅のスイーツ & ドリンク、珈琲・ラテなどを提供します。

- 淀江の宿今津田中家 自家製ランチ ¥1,100
※自家菜園で採れたものと淀江漁港で獲れたものを使ったランチ
- キーマカレー・スープセット ¥1,100
- ラテ (HOT・ICE) ¥550
- 黒豆スイーツ (アイスクリーム・豆花等) ¥330~
- 梅ドリンク ¥440~



7月の日替わり店長カフェスケジュール

7/4(火)	ランチ ティー 11:00 - 17:00	淀江の宿今津田中家	7/17(月)	ランチタイム 11:00 - 14:00	あまのね
7/6(木)	ランチタイム 11:00 - 14:00	予約制 ハンガリー料理 OTTO	7/18(火)	イブニング 18:00 - 21:00	予約制 ウォリス ライフキャリア支援
7/9(日)	ランチ ティー 11:00 - 17:00	淀江の宿今津田中家	7/25(火)	ティータイム 14:00 - 17:00	すまいるびとsanin
7/12(水)	ランチタイム 11:00 - 14:00	すまいるびとsanin	7/30(日)	ランチ ティー 11:00 - 17:00	淀江の宿今津田中家
7/16(日)	ランチタイム 11:00 - 14:00	あまのね			

「淀江の宿今津田中家」の宿で提供している地元食材を使った朝食・江戸時代の朝食作り体験・BBQ は 4 名以上でご予約を承ります(7時~21時)。詳細はWEBサイト等でご確認ください。

連載「淀江プロジェクト」物語 [第三話]

「淀江プロジェクト」とは、今津田中家という一軒の古民家を巡る物語である。

第3話：相続手続き完了！日本の農業は大丈夫か？



農地は簡単には宅地に転用できない！ 日本の農業は大丈夫か？

洋子の父茂が亡くなったのは、2017年9月23日。相続税の申告期限は、被相続人が死亡したことを知った日の翌日から10か月以内ということ。申告期限は2018年7月23日。

2009年に、母が亡くなったとき姉洋子弟衆の姉は、父が望んだので、母の財産がいくらあったのかなど何も確認することなく、相続放棄の書類に印鑑を押ししたが、2015年に税制が変わり、相続税対象のボーダーラインが低くなっていて、相続税の対象になるかどうか微妙なラインだった。相続時は、評価倍率表を基に土地評価を計算する必要があり、家から9号線を渡った所にある田んぼ3,463㎡(以下「9号線

田んぼ」は9号線沿いということで、固定資産評価を10倍程度にしないといけないことが分かった。本当に相続税の対象になるのか、現地でもいろいろ調べようということになり、父が亡くなってから半年後の2017年3月18日〜21日、彼岸の墓参りも兼ねて、姉弟は実家に集合した。「一度農業委員会とかにも行って、不動産屋さんや言葉通り、本当にこの田んぼが宅地にできない土地なのかどうかも調べてみようか？」

米子市の農業委員会に二人で出向いて、「青地(農業振興地域内農用地区域農地)」「白地(農業振興地域内農用地区域外農地)」という言葉を目にし、相続する田んぼが白地だということ、そして、白地の農地にも種類があり、第1種農地なら原則転用不可、第2種農地なら転用を許可される可能性が増えるということ、また、市街化調整区域なので、よけいに農地転用がしにくいことも知る。

の許可が必要で、かなり時間がかかることがわかった。また農地法の関係で、田畑は5000㎡以上の農地を持った農業従事者にしか売れないということも知った。

「田畑を売るなら、志が高くてもこれからは農業をしつかりとやっていきたい若者に売りたいけど、農地を持っていない農業従事者にしか売れないんだね。」
「農業従事者も高齢者が増えて、一体日本はこれからどうなるのか？」

相続税の申告がやっと終わった！

土地の評価額などから相続税の対象だということが判明し、税務申告期限7月23日が1ヶ月に迫った6月20日〜23日、いよいよ税務署に申告書を出そう！と、姉弟はまた実家に集合した。税務署に不明点などを電話で問合せして数字を固め、金曜日の夕方ギリギリに税務署を訪問。一部修正点があったので、後日税務署に郵送することに。父が亡くなってからの半年、空き家問題・農地問題・担い手が居なくなっていくという農業問題などに直面し、このままではいけば必ずや、やって来るであろう日本の未来を憂い、いつも楽観的な洋子と衆は、絶望的な気持ちに

「日本の農業、こんなことで大丈夫かな？どんだん荒れた農地が増えていくんじゃないかな？」
9号線田んぼは、母が亡くなってからは、父が近所の方にお願いで、小作人契約を結び、米を作ってもらっていた。「農地転用は難しそうだし、とりあえず、今年米を作ってもらおう。その後のことはこれから考えよう。」

作者・田中洋子

㈱ウオリス代表取締役。淀江町今津にある実家を多くの人の手を借りてリノベしてUターンし、宿として活用。

「淀江プロジェクト」物語

「第三話」



― 第四話に続く ―



淀江の宿
今津田中家
=IMAZU-TANAKA-YA=



ホームページ



お問い合わせ

淀江の宿 今津田中家
〒689-3401 鳥取県米子市淀江町今津 50-1
TEL : 0859-30-3889
www.imazutanakaya.com



今後はLINEを始め各種SNSにて瓦版を発信していきますので、ぜひご登録をお願いいたします。



LINE公式アカウント
お店のポイントが貯まる！

